RZ スイート express マニュアル

Ｖｅｒ　１．０1

目次

Part1 はじめに

RZ スイート express でできること

RZ スイート express 対応のテレビやレコーダー、レグザサーバー（以降、「RZ スイート express 対応機器」といいます）と連携することで、録画されたコンテンツを視聴したり、ライブ放送を視聴したり、PC に番組（タイトル）をダビングして、外出先で番組を楽しんだりできます。
このソフトウェアは、「RZ プレーヤーexpress」、「RZ ライブ express」、「RZ ポーターexpress」の３つの機能から構成されています。

RZ プレーヤーexpress： 録画した番組を視聴する

RZ プレーヤー対応のテレビやレコーダー、レグザサーバー（以降、「RZ プレーヤーexpress 配信対応機器」といいます）に録画した番組（タイトル）を、同じホームネットワーク内にある RZ スイート express をインストールしたパソコンで視聴することができます。

RZ ライブ express： 現在放送中のテレビ番組を視聴する

RZ ライブ対応のレコーダーやレグザサーバー（以降、「RZ ライブ express 配信対応機器」と言います）で受信できる放送を、同じホームネットワーク内にある RZ スイート express をインストールしたパソコンで視聴することができます。

RZ ポーターexpress： 録画番組をダビングして持ち出す

RZ ポーター対応のレコーダーやレグザサーバー（以降、「RZ ポーターexpress 対応機器」といいます）に録画したタイトル（番組）を、同じホームネットワーク内にある RZ スイート express をインストールしたパソコンにダビングすることができます。ダビングしたタイトルは、外出先でも視聴することができます。

Part2 接続準備

ネットワークの接続と確認

対応する機器と動作環境

RZ プレーヤーexpress 配信対応機器（2012 年 3 月 14 日現在)

【レコーダー】

「レグザブルーレイ」

DBR-Z160、DBR-Z150、RD-BZ810、RD-BZ710、RD-BR610、RD-X10、RD-BZ800、RD-BZ700、RD-BR600

「ハイビジョンレコーダー」

RD-Z300

「ヴァルディア」

RD-X9、RD-S1004K、RD-S304K、RD-X8、RD-S503、RD-S303、RD-X7、RD-S502、RD-S302、RD-A600、RD-A300、RD-A301

【レグザサーバー】

「レグザブルーレイ」

DBR-M190、DBR-M180

【レグザテレビ】

X3、ZP3、Z3

RZ ライブ express 配信対応機器（2012 年 3 月 14 日現在)

【レコーダー】

「レグザブルーレイ」

DBR-Z160 *1、DBR-Z150 *1

【レグザサーバー】

「レグザブルーレイ」

DBR-M190 *2、DBR-M180 *2

RZ ポーターexpress 配信対応機器（2012 年 3 月 14 日現在）

【レコーダー】

「レグザブルーレイ」

DBR-Z160、DBR-Z150、RD-BZ810、RD-BZ710、RD-BR610、RD-X10、RD-BZ800、RD-BZ700、RD-BR600

「ハイビジョンレコーダー」

RD-Z300

「ヴァルディア」

RD-X9、RD-S1004K、RD-S304K

【レグザサーバー】

「レグザブルーレイ」

DBR-M190 *3、DBR-M180 *3

【レグザテレビ】

X3、X2、XE2、X1、ZT3、ZP3、Z3、ZG2、ZP2、Z2、ZG1、Z1、Z1S、F1、RB2、RE2、RS2、RE1、RE1S、R1、HE1、H1、H1S、ZX9500、ZX9000、Z9500、Z9000、ZX8000 ZH8000、Z8000、ZH7000、Z7000、ZH500、ZV500

*1）レコーダー DBR-Z160、DBR-Z150 では、ソフトウェア・バージョン 04 以降にリリースされたもの）になっていることが必要です。なお、ソフトウェアのバージョンの確認方法およびバージョンアップ方法については、レコーダーの 取扱説明書をご確認ください。

*2）レグザサーバー DBR-M190、DBR-M180 は、最新のソフトウェア・バージョンが必要です。なお、ソフトウェアのバージョンの確認方法およびバージョンアップ方法については、レグザサーバーの 取扱説明書をご確認ください。

*3）レグザサーバー DBR-M190、DBR-M180 からは、持ち出し変換を実施した番組がダビングが可能です。持ち出し用変換の方法は、レグザサーバーの取扱説明書をご確認ください。

※ すべての機器との組み合わせでの動作を保証するものではありません。

テレビ・レコーダーをホームネットワークへ接続する

テレビやレコーダーをホームネットワークへ接続します。各機器のホームネットワークへの接続方法については、各機器の説明書を参照してください。RZスイートexpressの各機能はビデオの視聴や持ち出しに高速で安定したネットワーク回線品質が必要になります。無線 LAN を経由しての接続はコマ落ちや再生品質の低下の原因となることがあります。このような現状が発生した場合には、直接有線 LAN ケーブルを使用してホームネットワークへ接続してください。

パソコンをホームネットワークへ接続する

RZ スイート express を使用するパソコンをホームネットワークへ接続します。RZ スイート express で現在放送中の番組や録画した番組を視聴する場合には、高速で安定したネットワーク回線品質が必要になります。また無線 LAN でのネットワーク接続の場合、アクセスポイントまでの距離や電波状況によって転送効率が変化しますので、頻繁にコマ落ち等が発生したり、うまく再生が開始したりしない場合には設定を変更するか、有線 LAN ケーブルで接続してください。

再生に必要なネットワーク仕様：

RZ プレーヤーexpress でフリーコンテンツを視聴する場合

- ネットワーク接続方式
  - 有線ネットワーク ：10BASE-T 10Mbps 以上
  - 無線ネットワーク ：IEEE 802.11 A/B/G/N 11Mbps 以上

著作権保護されたデジタルテレビ放送の録画番組などを視聴する場合

- ネットワーク接続方式
  - 有線ネットワーク ：100BASE-TX 100Mbps 以上
  - 無線ネットワーク ：IEEE 802.11 G/N 54Mbps 以上
- 無線ネットワーク暗号化方式
  - WEP 以上の Wifi セキュリティ機能*

※ 著作権保護されたデジタルテレビ放送の録画関連番組を無線 LAN に配信する場合には、Wifi のネットワークセキュリティを設定する必要があります、暗号化されていない無線ネットワークでは、著作権保護されたコンテンツを視聴することはできません。

機器の初期設定

テレビ、レコーダーの初期設定

RZ スイート express を使用するためには、テレビ、レコーダーを設定する必要があります。実際の設定は機器に付属している説明書や、以下のオンラインヘルプを参考にして設定を行ってください。

■ RZ プレーヤーを使用する為の準備

テレビでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/02_tv_setting.html

レコーダーでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/03_recorder_setting.html

レグザサーバーでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/04_server_setting.html

■ RZ プレーヤーexpress を利用するための準備

テレビでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/02_tv_setting.html

レコーダーでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/03_recorder_setting.html

レグザサーバーでの設定
http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzplayer/androidtablet/player_tab_manual/V10/01_connection_setting/04_server_setting.html

■ RZ ライブ express を利用するための準備

レコーダーでの設定

http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzlive/androidtablet/live_tab_manual/V10/01_connection_setting/02_recorder_setting.html

レグザサーバーでの設定

http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzlive/androidtablet/live_tab_manual/V10/01_connection_setting/05_server_setting.html

■ RZ ポーターexpress を利用するための準備

レコーダーでの設定

http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzporter/androidtablet/porter_tab_manual/V10/01_connection_setting/02_recorder_setting.html

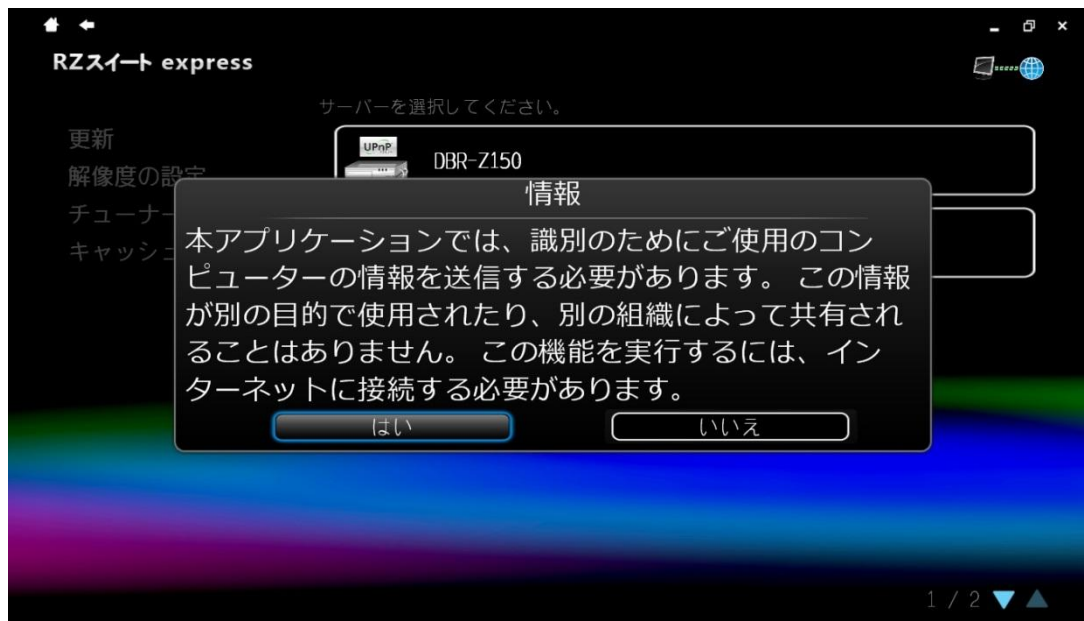
レグザサーバーでの設定

http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/help/rzporter/androidtablet/porter_tab_manual/V10/01_connection_setting/03_server_setting.html

> ※ 上記の URL では、代表的な機器での設定例を記載しておりますが、機器によっては実際の設定方法が異なる場合がありますので、設定の手順が異なる場合にはお手元の機器に添付された取扱い説明書を参考にして設定を行ってください。

アプリケーションの初期設定

RZ スイート express で各機能を使用する為には、各機能で初期設定を行う必要があります。

アクティベーション

RZ スイート express の各種の機能を使用するには、アプリケーションをアクティベーションする必要があります。アクティベーションはいずれかの機能を初回に実行した際に実行されます。アクティベーションはインターネットを経由してサーバーと情報の処理を行いますので、インターネットに接続する必要があります。

※ アクティベーションはアプリケーションからインターネットにアクセスする必要があります。お使いのセキュリティ関連ソフトウェアによってはアクティベーションの処理がファイアーウォールによって遮断され失敗してしまう場合があります。アクティベーションが失敗する場合にはインターネット接続を確認して、問題がなければセキュリティソフトウェアのファイアーウォール設定で RZ スイート express からのインターネットアクセスを許可してください。

RZ ライブ express と RZ ポーターexpress 機能を使用する場合には、各機能の初期設定が必要となります。詳しくはこのドキュメントの ［RZ ライブ express の初期設定］［RZ ポーターexpress の初期設定］項目を確認してください。

Part3 アプリケーションの操作と視聴

アプリケーションを起動するまで

アプリケーションをインストールする

RZ スイートexpress は RZ プレーヤーのアップデーターとして提供される場合と、あらかじめ東芝製パソコンにプレインストールされた状態で提供される場合があります。パソコンに RZ プレーヤーがインストールされている場合には、RZ スイート express のアップデーターを WEB サイトから取得して RZ スイート express にアップグレードする必要があります。アップグレード後 RZ プレーヤーはアンインストールされて、RZ スイート express がインストールされます。

アプリケーションの起動

RZ スイート express を起動するにはデスクトップ上の RZ スイート express のショートカットをダブルクリックするか、スタートメニューの［ホームネットワーク］＞［RZスイートexpress］から［RZスイート express］をクリックしてアプリケーションを起動します。

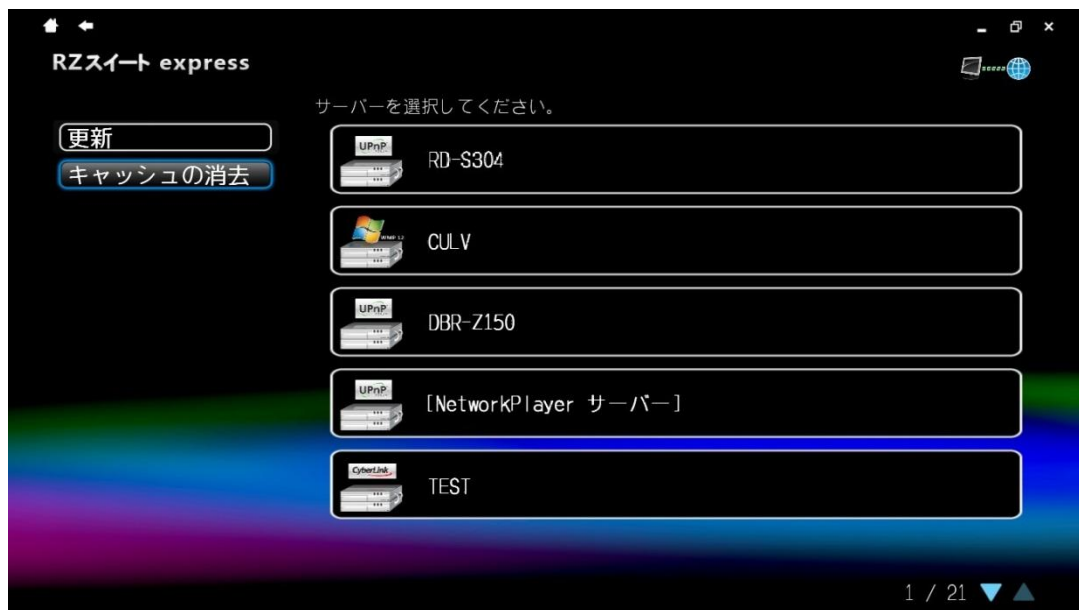
ホーム画面

RZ スイート express を起動するとホーム画面が表示されます。この画面では**[RZ プレーヤーexpress][RZ ライブ express][RZ ポーターexpress]**どちらの機能を使用するのか選択することができます。また、使用中の機能を切り替える場合には、一度ホーム画面に戻ってから再度使用する機能を選択してください。

■ホーム画面の機能

RZ プレーヤーexpress	RZ プレーヤーexpress の機能を使用します
RZ ライブ express	RZ ライブ express の機能を使用します
RZ ポーターexpress	RZ ポーターexpress の機能を使用します
ホーム	全ての作業中に ［ホーム］ ボタンを選択すると、ホーム画面へ戻ることができます
バック	全ての作業中に ［バック］ ボタンを選択すると、1 ステップ前のページへ移動します
情報	［情報］ ボタンを選択すると RZ スイート express のバージョン情報を確認できます

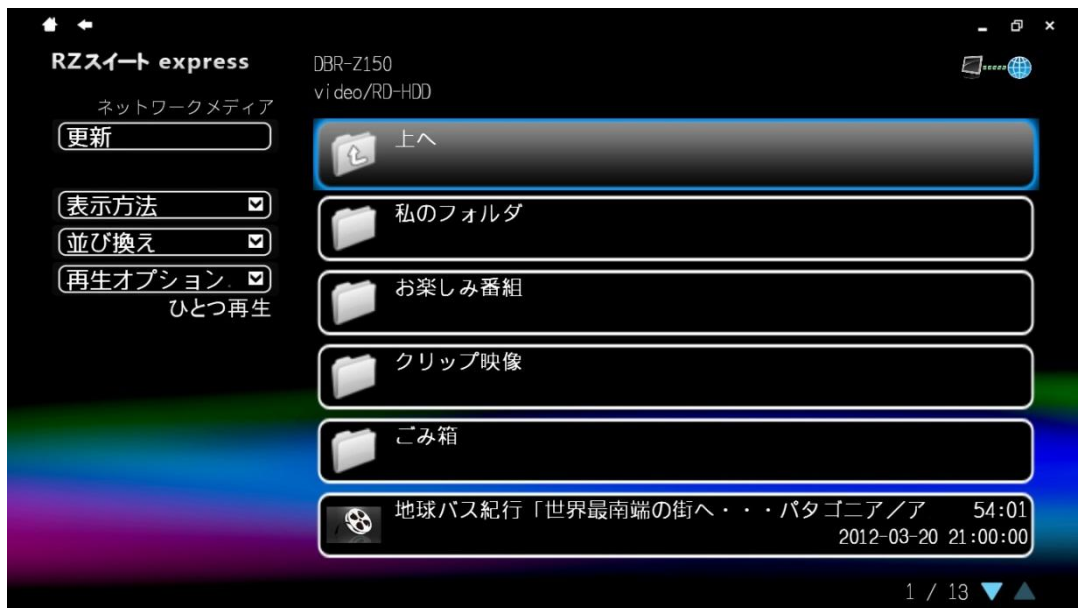
RZ プレーヤーexpress を使う

サーバーを選択する

ホーム画面で RZ プレーヤーexpress を選択すると、サーバー一覧が表示されます。ここに表示されるサーバーは、ホームネットワーク内に存在するサーバーが一覧として表示されています。レコーダーやサーバーで録画した番組を視聴する為には、サーバー一覧から番組が録画してあるサーバーを選択します。

■サーバー一覧画面の機能

更新	サーバー一覧の内容を最新の状態に更新します
キャッシュの消去	サーバー一覧のキャッシュを消去してリストを再構成します

※ サーバー一覧に何もサーバーが表示されない場合、まず PC とホームネットワークの接続が正しく行われているかを確認してから**[更新]**ボタンを選択してください。それでもサーバーが見つからない、もしくは一覧の中に目的のサーバーが見つからない場合は、サーバー機器側の設定が正しく行われているか再度確認してください。

視聴する番組を選択する

サーバーを一覧から選択すると、サーバー側で共有されているコンテンツを表示することができます。サーバー内のコンテンツはフォルダ形式で階層構造になっていますので、フォルダを選択・移動して再生を行いたい録画番組を検索します。 コンテンツ一覧の最上部にある**[上へ]**を選択すると、1 階層上のフォルダへ移動することができます。再生を行いたい番組を選択すると録画番組の再生を開始します。

※　電波状況が悪い状態で録画した番組は、正常に再生できないことがあります。

■コンテンツブラウザ画面の機能

更新	サーバーの内容を最新の状態に更新します
表示方法	コンテンツ一覧の表示方法をサムネール/リスト/詳細の 3 つのモードに切り替えることができます
並び替え	コンテンツ一覧の並び順をファイル名/日付の 2 つのモードに切り替えることができます。
再生オプション	コンテンツ再生後のプレーヤーの挙動をひとつ再生後に停止するか、連続して再生を継続するか設定できます

番組を視聴する

コンテンツを選択するとプレーヤーモードで再生が開始します。プレーヤーモードでは以下のナビゲーション操作ができます。

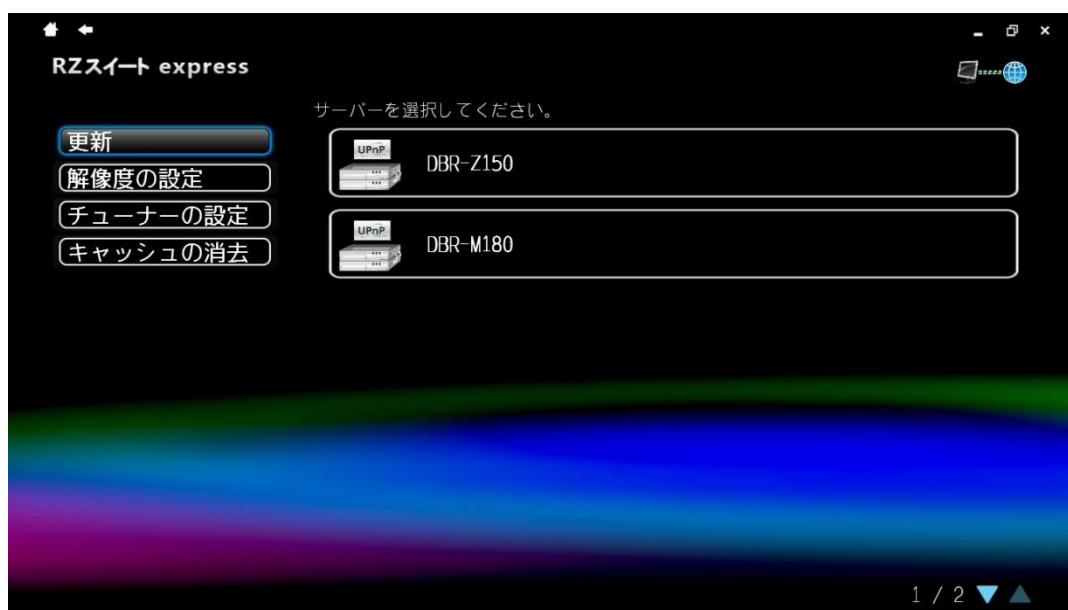
■プレーヤーモードでの操作

1	**停止**	再生を停止してコンテンツ一覧に戻ります
2	**一時停止/再生**	再生中は一時停止、一時停止中は再生を再開します
3	**戻る**	再生中の 1 つ前のコンテンツに戻って再生します
4	**巻き戻し**	巻き戻しします
5	**早送り**	早送りします
6	**次へ**	再生中の 1 つ次のコンテンツを再生します。
7	**音量を下げる**	音量を下げます
8	**ミュート**	音声をミュートします、ミュート中は解除します
9	**音量を上げる**	音量を上げます
10	**音声切り替え**	音声モードを切り替えます
11	**ビデオ情報**	再生中のビデオの情報を表示します
12	**シークバー**	コンテンツの再生ポインターと任意の場所へシークできます。

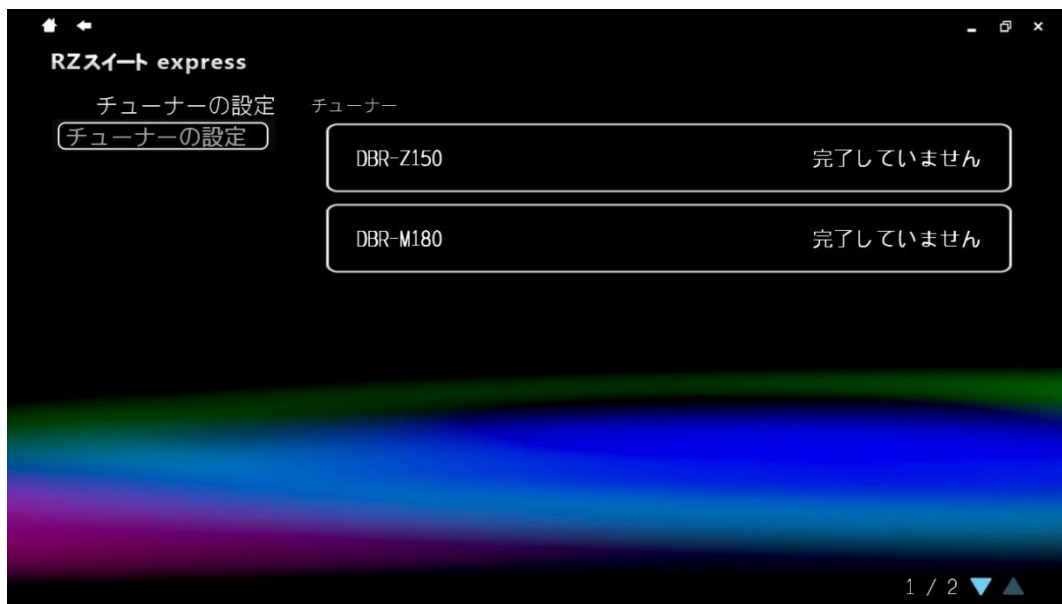
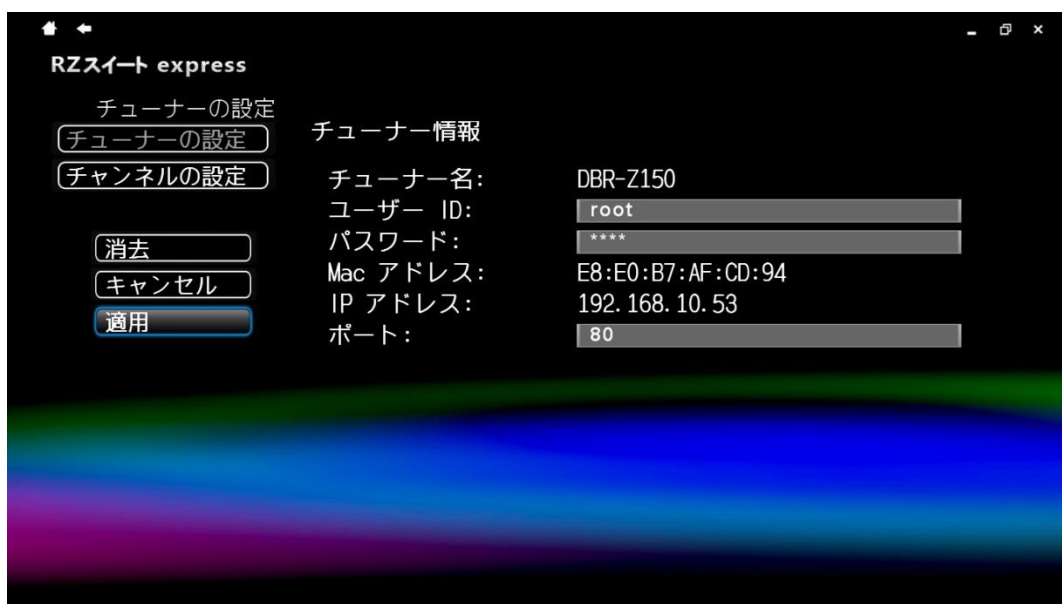
※　お使いの機器やコンテンツによっては上記の機能が操作できない場合があります。

RZ ライブ express を使う

RZ ライブ express の初期設定

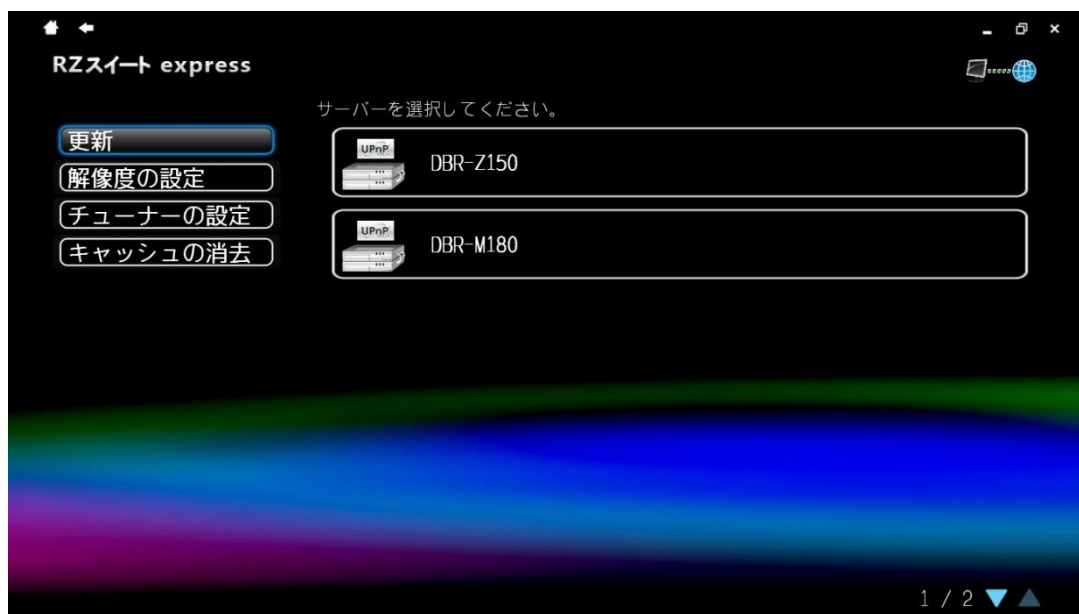
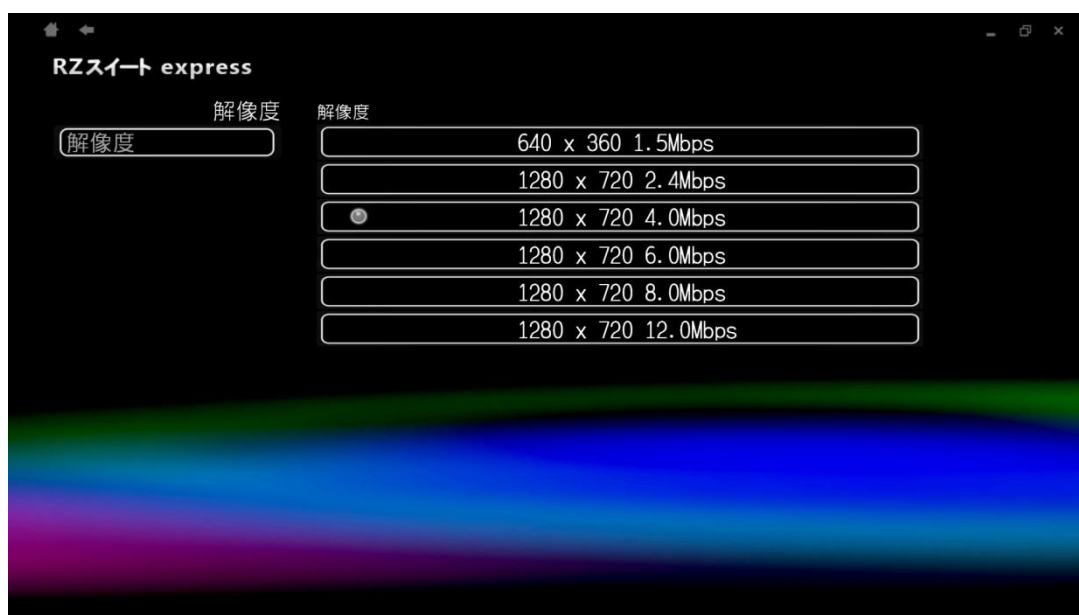
ライブ配信機能を使用するには、ライブ配信対応のサーバー機器とサーバー機器の設定が必要となります。（RZ ライブ express 対応機器、RZ ライブ express を利用するための準備 を参照。）
サーバー機器のセットアップが完了してから、RZ ライブ express の初期設定を行ってください。

RZ ライブ express 機能を選択するとサーバー選択画面を表示します。サーバー一覧にはライブ配信機能を持ったサーバー機器が表示されます。ライブ配信の行う場合には、 **[チューナーの設定]**を選択してサーバー機器のログイン設定とチャンネルの設定を行います。

※ サーバー一覧に何もサーバーが表示されない場合は、まず PC とホームネットワークの接続が正しく行われているかを確認してから**[更新]**ボタンを選択してください。それでもサーバーが見つからない、もしくは一覧の中に目的のサーバーが見つからない場合は、サーバー機器側の設定が正しく行われているか再度確認してください。

■チューナーの設定

[チューナーの設定] を選択すると、ライブ配信機能のあるサーバー機器を RZ ライブ express に登録できます。初回時に**[チューナーの設定]** を選択した場合には、チューナー一覧に登録が「完了していません」と表示されますので、まず初期設定を行いたいチューナーを選択します。

次にサーバー機器のログイン設定を行います。**ユーザーID** と**パスワード、ポート番号**を入力します。これらの設定はサーバー機器側の初期設定で設定した値と同じものを入力する必要があります。正しい値を入力しないとライブ機能を使用できません。サーバー機器側と同じ値を入力して**[適用]** を選択します。

サーバー機器のログイン設定が完了したら、**[チャンネルの設定]** を選択します。

チャンネルの設定画面の初期状態では、サーバー機器からチャンネルが取得できていない状態となっています。まず**[更新]**を選択して、サーバー機器側のチャンネルリストを取得します。チャンネルリストの取得が完了したら、**BS/CS/地デジ**をボタンで切り替えてライブ機能で使用できるチャンネルを確認できます。またチェックボックスを外す事と、任意のチャンネルをリスト一覧から非表示にできます。設定が完了したら**[バック]**ボタンでチューナー設定のサーバー選択画面に戻り、設定の登録が完了していることを確認してください。

■解像度の設定

サーバーの選択画面で**[解像度の設定]**を選択するとライブ配信で使用する解像度とビットレートを設定できます。

使用したい解像度/ビットレートの設定を選択して、**[バック]**で設定を完了します。

> ※ サーバーの種類によって使用できる解像度/ビットレートは異なります。すべての設定が使用できるわけではありません。また、無線 LAN 接続のライブ配信でコマ落ち等が発生する場合には低めの解像度を選択してください。

放送中の番組を視聴する

初期設定が完了したら、ライブ配信機能を使用できます。ライブ配信対応のサーバー機器を選択すると放送中の番組のライブ配信を開始します。配信直後に表示されるチャンネルはサーバー機器側が最後に使用していたチャンネルが割り当てられます。

※ レコーダー/レグザサーバーのからのライブ配信は以下の番組を視聴できます。
また本体でチューナーが使用中の場合はライブ配信で視聴できません。

■レコーダー

レコーダーで視聴可能な番組。（地上デジタル放送、BS／110 度 CS デジタル放送の著作権保護された番組）

- 映像は、実際の放送より遅れて配信されます。
- R2 を使った録画中は、RZ ライブ　express で視聴できません。

■レグザサーバー

レグザサーバーで視聴可能な番組。（地上デジタル放送、BS／110 度 CS デジタル放送の著作権保護された番組）

- 映像は、実際の放送より遅れて配信されます。
- 持出タイトルを作成するための、持出用録画中や持出用変換中は、RZ ライブ express では視聴できません。

チャンネルを変更する

RZ ライブ express でライブ配信中にチャンネルを変更できます。チャンネル変更を行うにはプレーヤーモードのライブ配信時に**[バック]**ボタンを押してチャンネルリストを表示します。地デジ/BS/CS で放送波を変更してチャンネル一覧から変更したいチャンネルを選択します。チャンネルの変更を行わない場合には左下のプレビュー画面を選択するとフルスクリーン再生画面に戻ります。

※　チャンネルの変更にチャンネル変更には 20 秒程度かかる場合があります。

■プレーヤーモードでの操作

ミュート	音声をミュートします、ミュート中は解除します
－	音量を下げます
＋	音量を上げます

※　お使いの機器やコンテンツによっては上記の機能が操作できない場合があります。

RZ ライブ expressでの映像の再生に関して

1．複数の情報端末やパソコンに同時にライブ配信を行うことはできません

2．対応機器で視聴可能な地上デジタル放送、BS、CS の番組のみ視聴可能です。未契約の有料放送番組や、外部入力の映像は視聴できません。

3．お客様のネットワーク環境やその状況、あるいは対応機器の内部動作状況によって、再生中に映像・音声が乱れる、あるいは再生できない場合があります。

4．ネットワークの速度によっては、滑らかに再生できない場合があります。その場合は、画質選択から解像度もしくはビットレートを低くしてください。

5．視聴する番組は、実際の放送よりも十数秒遅れて表示されます。ネットワークの状況によってはそれ以上遅れることがあります。

6．電波状況が悪い状態で受信した番組は、正常に再生できないことがあります。

7．データ放送は視聴できません。

8．字幕放送は視聴できません。

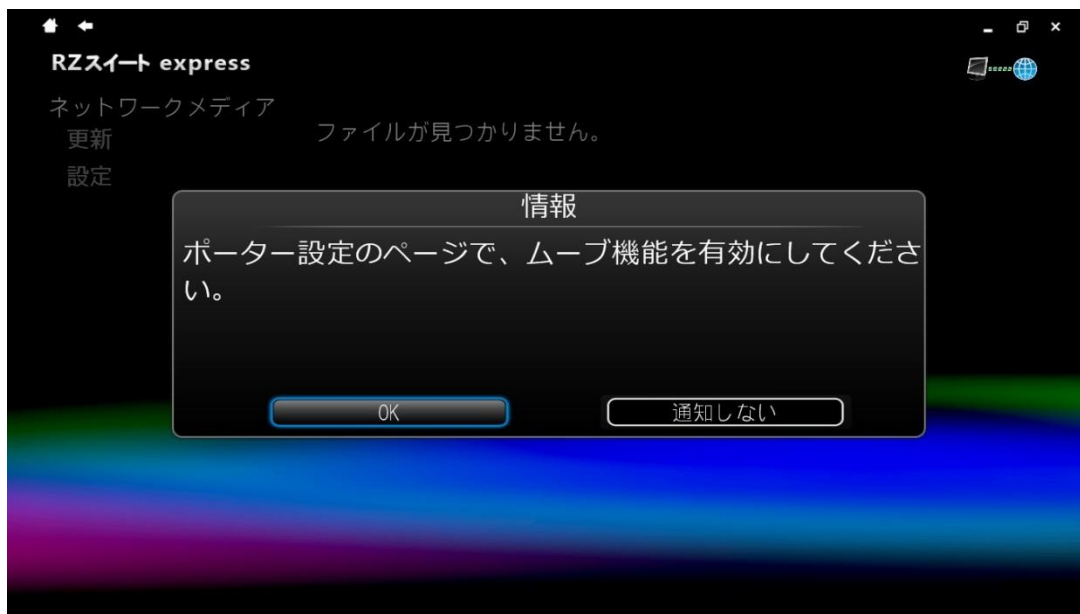
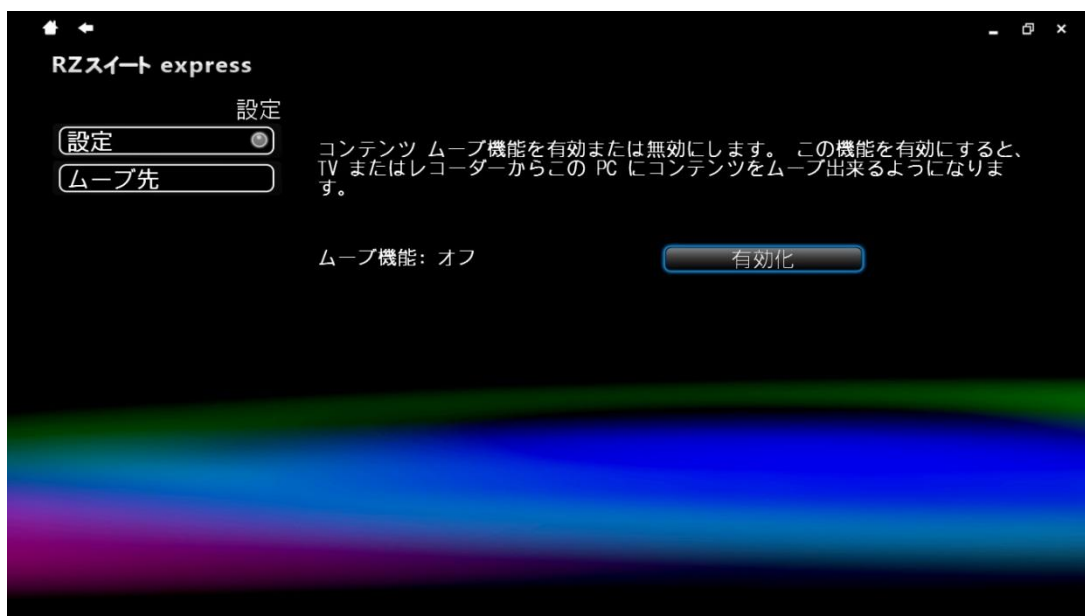
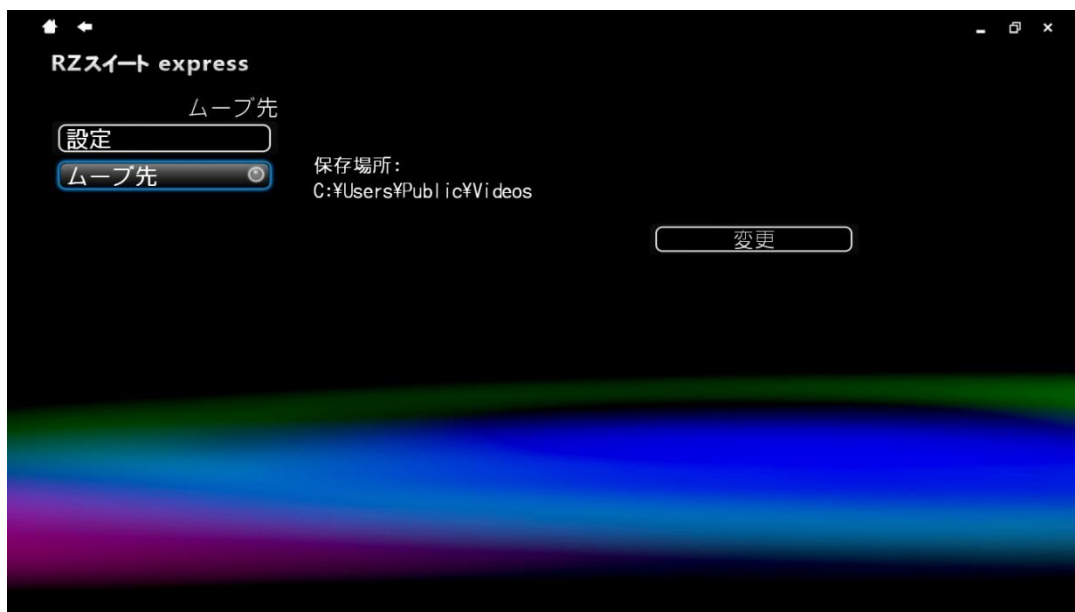
9．レグザサーバーDBR-M190/M180 からのライブ配信は、8Mbps の上限があります。

10.チャンネル変更に 20 秒程度かかることがあります。

11.主音声と副音声で放送されている番組は、主音声のみが出力されます。副音声に切り替えることはできません。

12．主音声、副音声ともステレオで放送されている番組（デュアルステレオ）は、主音声のみステレオで出力されます。また、サラウンド音声は、ステレオで出力されます。

RZ ポーターexpress を使う

RZ ポーターexpress の初期設定

RZ ポーターexpress を初めて選択すると上記の画面が表示されますので**[OK]**を押して**[設定]**を選択します。

設定画面ではムーブ機能をオフの状態から**[有効化]**を選択してオンにします。

次に**[ムーブ先]**を選択して、録画番組のムーブ先（保存フォルダ）を設定します。**[変更]**を選択してムーブ先フォルダを指定します。

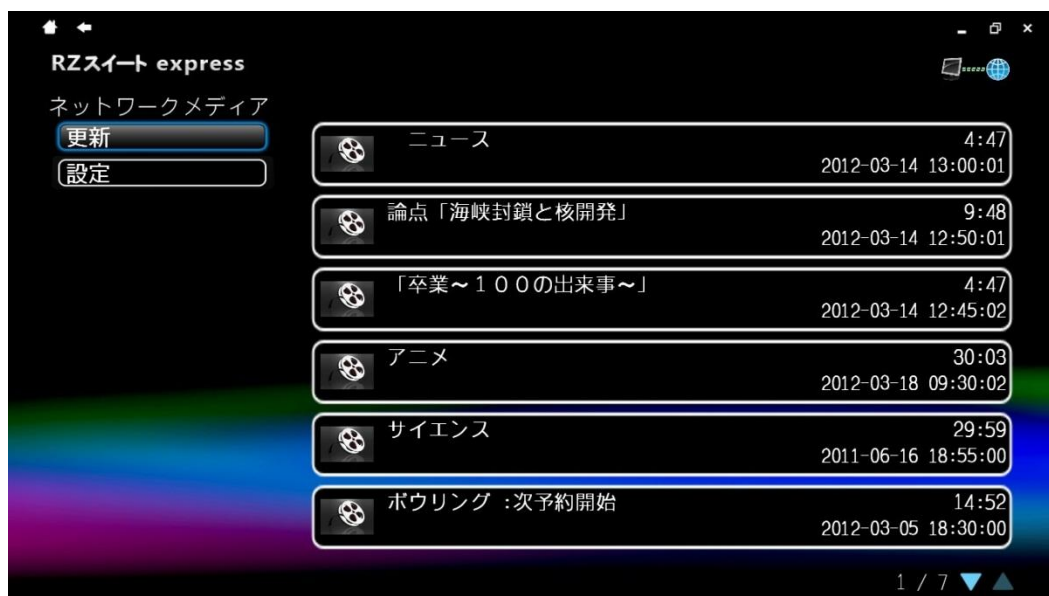
※ ムーブ先フォルダは FAT16/FAT32 フォルダを指定することができません。必ず NTFS のフォルダを指定してください。

※ ダビング処理を実行中にパソコンの電源をシャットダウンしたり、スリープ/休止状態に移行しないでください。ダビング処理中に、これらの処理を行うと、ダビング処理が失敗しますので、正常にダビングを完了できません。
ダビング中の状態はパソコン上では確認することができませんので、テレビやレコーダーの処理中の状態を確認してください。

パソコンに録画番組をダビングする

ムーブ用機能をオンにすると、レグザリンク・ダビングのダビング先にお使いのパソコンの「コンピューター名」が表示されます。ダビングを実行する際にお使いの「コンピューター名」のデバイスを選択すると、パソコンへのダビングが開始されます。ダビング処理を実行中にパソコンの電源をシャットダウンしたり、スリープ/休止状態に移行したりしないでください。

※ 実際のレグザリンク・ダビングの操作方法に関しましては、お使いのレグザテレビ/レコーダー/レグザサーバーの取扱い説明書をご参照ください。

視聴する番組を選択する

RZ ポーターexpress をメニューから選択すると、ダビングされた録画番組の一覧が表示されます。録画番組の一覧から再生を行いたい番組を選択すると再生を開始します。

ダビングした録画番組を再生する

コンテンツを選択するとプレーヤーモードで再生が開始します。プレーヤーモードでは以下のナビゲーション操作ができます。

■プレーヤーモードでの操作

1	**停止**	再生を停止してコンテンツ一覧に戻ります
2	**一時停止/再生**	再生中は一時停止、一時停止中は再生を再開します
3	**戻る**	再生中の 1 つ前のコンテンツに戻って再生します
4	**巻き戻し**	巻き戻しします
5	**早送り**	早送りします
6	**次へ**	再生中の 1 つ次のコンテンツを再生します。
7	**音量を下げる**	音量を下げます
8	**ミュート**	音声をミュートします、ミュート中は解除します
9	**音量を上げる**	音量を上げます
10	**音声切り替え**	音声モードを切り替えます
11	**ビデオ情報**	再生中のビデオの情報を表示します
12	**シークバー**	コンテンツの再生ポインターと任意の場所へシークできます。

※　お使いの機器やコンテンツによっては上記の機能が操作できない場合があります。

RZ ポーターexpress 機能の注意事項

1．ホームネットワーク環境が安定しない場合、正常にダビングできない可能性があります。

2．ダビングした番組は、ダビング元の機器に戻すことはできません。尚、機器の故障等で修理した際に基板の交換が生じた場合、内部ストレージにダビングした番組は、視聴できなくなります。

3．次の場合、ダビングが中止され、ダビング途中のデータが削除される可能性があります。また、ダビング対象となったタイトル（番組）の残りコピー回数が減るか、移動の場合は RZ ポーターexpress 機能の対応機器のタイトル（番組）が削除される可能性があります。十分注意してください。

・ ユーザー操作によってダビング処理が途中で中止された場合

・ ダビング処理中に何らかのエラーが発生した場合

・ 電源オフした場合

・ ネットワーク障害が発生した場合

・ RZ ポーターexpress 機能対応機器側で予約録画が開始された場合

4．著作権保護された番組のみが対象となります。

Part4 FAQ とトラブルシューティング

よくある問題と対処法　Ｑ＆Ａ

質問　：　画像が乱れる

回答１：　有線ネットワークの速度による問題

LAN 内の機器はすべて、CAT5e 以上の 100Mbps 以上に対応したケーブルを使ってください
LAN 内に 10BaseT の機器や、10Mbps 程度の低速な HUB、ルーターとつなぐと正常に動作しないことがあります。

回答２：　無線ネットワークの速度による問題

動画の転送には品質の良い高速な無線環境が必要になります、ハイビジョン転送対応している無線ＬＡＮルーターまたはアクセスポイントを推奨します。詳しくは機器の製造元へご確認ください。

回答３：画面解像度による問題

映像出力するモニターの解像度は 1280x768 以上でお使いください。アスペクト比が 16:9 でない場合、多少表示が乱れる場合があります。

回答４：ＣＰＵ使用状況による問題

複数のアプリケーションを同時に起動している場合、パソコンの負荷が高くなり画像が乱れる場合があります。Windows アップデート、ウィルススキャンソフトのフルスキャン等は同時に実行しないでください。

質問　：　ビデオの画像がうつらない

回答１：　外部のモニターに出力できない

HDMI 以外の外部出力はサポートしません。HDMI 外部出力モードでもクローンモードを使用している場合には、映像と音声を再生できません。外部モニターに出力する場合は、複数モニターの設定が、外部モニターのみに表示する に設定されている必要があります。

回答２：画面解像度による問題

映像出力するモニタの解像度は 1280x768 以上でお使いください。アスペクト比が 16:9 でない場合、多少表示が乱れる場合があります。

質問　：　音声が出力できない

回答１：　PC のボリュームの確認

RZ スイート express で音量を変更しても音声が出力されない場合、タスクバーのスピーカーアイコンをクリックして PC システムの音量を確認してください。

回答２：　出力デバイスの確認

コントロールパネルの「サウンド」項目「再生」タブでチェックされている既定の出力デバイスが「スピーカー」になっているか確認してください。また、ヘッドフォン等を接続していないか確認してください。

質問　：映像の視聴やダビング処理が中断する

回答１：　視聴中/ダビング中にスリープ・休止状態に移行した

RZスイートexpress で視聴中にスリープまたは休止状態に移行した場合、再生やダビングは中断します、ダビングを中断すると処理は失敗します。

回答２：　ネットワーク接続が不安定

RZスイートexpress で視聴中になんらかの理由でネットワークが断続的に切断された場合、視聴やダビング処理が中断される場合があります。無線ネットワークを使用している場合には有線ネットワークに切り替えてください。

質問　：ダビングした番組を削除したい

回答：　ムーブ先フォルダから手動で削除してください

ダビングした録画番組は RZ ポーターexpress の[ムーブ先]フォルダに保存されています。任意のファイルを個別に削除する場合は、RZ ポーターで再生中に[ビデオ情報]機能を使用してファイル名取得して、[ムーブ先]フォルダから削除してください。

質問　：RZ スイート express を起動すると画面モードがベーシックにモードになる

回答：RZ スイート express 起動中は Windows の画面モードがベーシックモードになります。

RZ スイート express を終了すると元の設定に戻ります。

質問　：ウィンドウモードで縦横比を変えたい

回答：ウィンドウモードでは縦横比は固定です、変更できません。

質問　：ムーブ先のフォルダが指定できない

回答１：FAT16/FAT32 のファイルシステムのドライブは指定できません。

RZ ポーターexpress でパソコンに録画番組をダビングする場合、ファイルの最大サイズに 2GB/4GB の制限のあるドライブに対してダビングをできません。必ず NTFS でフォーマットしたファイルシステムのドライブ上のフォルダを指定してください。

質問　：コピーフリーの番組がダビングできない

回答：コピーフリーのコンテンツはダビングできません。

RZ ポーターexpress でパソコンに録画番組をダビングする場合、CS110 度のプロモーションチャンネル等のコピーフリー設定の録画番組はダビングすることができません。

Part5 その他

使用許諾契約書

この契約書の日本語訳は、英文の End User License Agreement （'EULA'）の理解を補助する目的で作成されたものです。容易な表現と、英文契約書との整合性に注意を払って作成しておりますが、一部意訳されている部分があり、本契約の詳細につきましては英文契約書を正式文書としてご覧頂きたくお願いいたします。

End User License Agreement （EULA）：使用許諾契約書
当製品（以下「本ソフトウェア」という）の導入およびご利用の前に、以下の使用許諾契約書（以下「本契約書」とする）をお読みください。
本ソフトウェアのご利用にあたっては、お客様が本契約書に記載された条項を事前に承諾いただくものとし、本ソフトウェアをインストール、バックアップ、ダウンロード、アクセス、または使用することによって、お客様は本契約書の条項に承諾されたものとします。
本契約書は、本ソフトウェアに関してお客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）と CyberLink Corp.（以下「サイバーリンク」といいます）との間に締結される法的な契約書となります。

ライセンスの許諾および保証規定
本契約書をお読みになり、記載された条項に承諾される場合は、導入画面中に表示される本契約の同意を求める画面で「はい」をクリックしてください。記載された条項に承諾いただけない場合は、インストール作業を中止し、本ソフトウェアの利用を中止するとともに、本ソフトウェアをコンピュータ上から削除してください。

使用権の許諾
サイバーリンクは本ソフトウェアの非独占的な権利をお客様に対して許諾し、これによりお客様は、本ソフトウェアをご購入頂いたライセンス数に準じた台数のコンピュータへインストールし、本契約記載の条項に従って本ソフトウェアを利用することができるものとします。
本ソフトウェア、付属するマニュアルなどの文書または電子文書を含む一切の印刷物（以下「関連印刷物」といいます）の第三者への賃貸、貸与、販売、変更、修正、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、転用、商標の削除などはできないものとします。
また、バックアップを目的として本ソフトウェアおよび関連印刷物の複製を作成する場合

を除いて、本ソフトウェアおよび関連印刷物のコピーはできないものとします。

「再販禁止」表記のある場合を除いて、本ソフトウェアの最初のお客様は、本ソフトウェアおよび関連印刷物を一度に限りかつ他のユーザーに直接行う場合に限り、本契約書記載の条項に沿って恒久的に譲渡できるものとします。この場合、最初のお客様は本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップの一切を、物理的および電子的に読み取りができないよう破棄し、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するとともに、譲渡されたユーザーは本契約記載の条項に承諾いただくものとします。これにより、当該ソフトウエアのご利用ライセンスは自動的に解除されます。

所有権

本ソフトウェアならびに関連印刷物の著作権、特許、商標権、ノウハウ及びその他のすべての知的所有権は、体裁、媒体、バックアップであるかの如何にかかわらず、その一切についてサイバーリンクに独占的に帰属します。

本契約書に特に規定されていない権利はすべてサイバーリンクによって留保されます。

アップグレード

本ソフトウェアが従来製品からのアップグレードであった場合、従来製品の使用権は本ソフトウェアの使用権に交換されるものとします。本ソフトウェアの導入または使用により、従来製品の使用許諾契約が自動的に解除されることにお客様は同意されたものとし、お客様による従来製品の使用ならびに第三者への譲渡はできなくなります。

第三者提供のコンテンツの利用

お客様が、本ソフトウェアにより第三者から提供される画像・音声データなどのコンテンツを再生し利用する場合、その権原および無体財産権は、各コンテンツ所有者の所有物であり、著作権法およびその他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。

使用の制限

営利目的でない個人的使用にのみにソフトウェアを使用するものとします。 また、正式に販売された、または AT&T MPEG-4 Essential Claims 下で許可されたコンテンツ販売店によって納入された MPEG-4 コンテンツ以外の MPEG-4 ビデオコンテンツにソフトウェアを使用する権利は与えられません。

保証及び責任の限定

サイバーリンクは、本ソフトウェア、関連印刷物、およびサポートサービスに起因してお
客様又はその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、一切の
瑕疵担保責任および保証責任を負いません。また、本ソフトウェア又は関連印刷物の物理
的な紛失、盗難、事故及び誤用等に起因するお客様の損害につき一切の保証をいたしませ
ん。
サイバーリンクは、本ソフトウェア及び関連印刷物の機能もしくはサポートサービスがお
客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアの選択、導入、
使用、およびそれによって得られる結果については、すべてお客様の責任となります。

本契約書に記載のない保証条項が発見された場合、保証対象期間はお客様が本ソフトウェ
アを購入された日から９０日以内とし、保証金額はお客様が本ソフトウェアの購入のため
にお支払いいただいた金額を超えないものとします。
お客様が本契約を解除する場合、本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップを含む
一切を、物理的および電子的に読み取りできない状態で破棄するとともに、コンピュータ
上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するものとします。

本契約は、本ソフトウェアに関してお客様とサイバーリンクとの間に締結され、台湾にお
ける法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、Taiwan Arbitration Act.
に準ずるものとします。
本日本語訳は参照用であり、英文契約書の理解の補助のために作成されたものです。
記載の内容に差異がある場合は英文の契約書：End User License Agreement （'EULA'）
が優先されます。

End User License Agreement ("EULA")

Do not install or use the software until you have read and accepted all of the license terms. Permission to use the software is conditional upon your agreeing to the license terms. Installation or use of the software by you will be deemed to be acceptance of the license terms. Acceptance will bind you to the license terms in a legally enforceable contract with CyberLink Corp.

* SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY
This is an agreement between you, the end user, and CyberLink Corp. ("CyberLink"). By using this software, you agree to become bound by the terms of this agreement.

If you agree to abide by these conditions, please click "Yes". IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS OF THIS AGREEMENT, PLEASE DO NOT USE THIS SOFTWARE AND PROMPTLY REMOVE IT FROM YOUR COMPUTER.

* GRANT OF LICENSE
CyberLink, as licensor, grants to you, the licensee, a non-exclusive right to install the accompanying software program(s) (hereinafter the "SOFTWARE") on a certain number of computer(s) in accordance with the number of the license you purchase and use the SOFTWARE in accordance with the terms contained in this license. You shall not rent, lease, sublicense, modify, alter, reverse engineer, disassemble, decomplie, or create any derivative work of the SOFTWARE, or remove any copyright notice or proprietary legend contained in the Software. You shall not reproduce the SOFTWARE unless for backup purpose and limited to one copy only. Except for the Software marked "Not for Resale" or the like, you may transfer the Software on a permanent basis to another person or entity accompanying the Documentation and the license agreement, provided that you retain no copies of the Software and the transferee agrees to the terms of this agreement. Such transfer will cause an automatic termination of your license to use the Software.

* OWNERSHIP OF SOFTWARE
CyberLink retains the copyright, title and ownership of the SOFTWARE and the written materials ("Documentation") regardless of the form or media in or on which the original and other copies may exist.

* UPGRADES
If this copy of the Software is an upgrade from an earlier version of the Software, it is provided to you on a license exchange basis. Upon your installation and use of this copy of the Software, you agree to voluntarily terminate your earlier EULA and you will not continue to use the earlier version of the Software or transfer it to another person or entity.

* USE OF PICTURES LICENSED BY THIRD PARTIES
You may use pictures, if any, provided in the SOFTWARE, which may be licensed from third parties, to demonstrate or complete your work created by the use of the SOFTWARE; provided that you should not use the pictures in any illegal or immoral

manners, nor shall you grant your right to use to any third party. CyberLink does not provide any warranty or representation to these pictures from third parties.

*USAGE RESTRICTION
You agree to use the SOFTWARE solely for personal and non-commercial purpose.
You also acknowledge that no rights are granted or may be extended to you to use the SOFTWARE with MPEG-4 Video Content unless such MPEG-4 Content is sold or delivered to you by a content outlet licensed under the AT&T MPEG-4 Essential Claims to make such sale or delivery.

* LIMITED WARRANTY
CyberLink warrants the media on which the SOFTWARE is furnished to be free of defects in material and workmanship, under normal use, for a period of ninety (90) days following the date of delivery to you. If there is defect in the media, CyberLink's sole liability shall be to replace the defective media, which has been returned to CyberLink or the supplier with your dated invoice and is shown to be defective. In the event that CyberLink is unable to replace defective media, CyberLink shall at its sole discretion either refund your money upon your termination of this license or replace with the newer version of the same software.

THIS SOFTWARE AND ACCOMPANYING DOCUMENTATAION (INCLUDING INSTRUCTIONS FOR USE) ARE PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND. FURTHER, CYBERLINK DOES NOT WARRANT, GUARANTEE, OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE, OR THE RESULTS OF USE, OF THE SOFTWARE OR DOCUMENTATION IN TERMS OF CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS, OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. IF THE SOFTWARE OR DOCUMENTATION IS DEFECTIVE, YOU, AND NOT CYBERLINK OR ITS DEALERS, DISTRIBUTORS, AGENTS, OR EMPLOYEES, ASSUME THE ENTIRE COST OF ALL NECESSARY SERVICE, REPAIR OR CORRECTION.

CYBERLINK DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT, REGARDLESS OF WHETHER IT IS MADE BY CYBERLINK,

ON THIS CYBERLINK PRODUCT. CYBERLINK DOES NOT WARRANT THAT THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY CYBERLINK, ITS DEALERS, DISTRIBUTORS, AGENTS OR EMPLOYEES SHALL CREATE A WARRANTY OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY AND YOU MAY NOT RELY ON ANY SUCH INFORMATION OR ADVICE.

NEITHER CYBERLINK NOR ANYONE ELSE WHO HAS BEEN INVOLVED IN THE CREATION, PRODUCTION OR DELIVERY OF THIS PRODUCT SHALL BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, CONSEQUENTIAL OR INCIDENTAL DAMAGES (INCLUDING DAMAGES FOR LOSS OF BUSINESS PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION, LOSS OF DATA, LOSS OF BUSINESS INFORMATION, OR OTHER PECUNIARY LOSS) ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE SUCH PRODUCT EVEN IF CYBERLINK HAS BEEN ADVISED OF THE POSSBILITY OF SUCH DAMAGES.

Should any other warranties be found to exist, such warranties shall be limited in duration to ninety (90) days following the date of delivery to you. In no event will CyberLink's liability for any damages to you or any other person exceed the amount paid for the license to use the SOFTWARE.

You agree to bear the full, complete, and sole responsibility for using the Software of any purpose. You also agree to indemnify and hold CyberLink harmless from any claims, proceedings, damages, costs, and expenses resulting from your use of the SOFTWARE for any illegal purpose.

Upon termination of this Agreement, you should destroy the Software and the Documentation and all the copies thereof and remove and delete the Software from your hard disk or other storage device.

This agreement constitutes the entire agreement between you and CyberLink Corp. This agreement shall be governed and construed in accordance with the laws of Taiwan and shall benefit CyberLink, its successors and assigns.

Any claim or dispute between you and CyberLink or against any agent, employee, successor or assign of CyberLink, whether related to this agreement or otherwise, and

any claim or dispute related to this agreement or the relationship or duties contemplated under this agreement, including the validity of this arbitration clause, shall be resolved in Taipei, Taiwan, pursuant to the Taiwan Arbitration Act.

This localized version of the EULA is for reference only. In case of inconsistencies between the localized version and the English version, the English version will prevail.